

ワールドピースプレーヤーセレモニー(WPPC)の手順について

■WPPCとは

WPPCとは、国家、民族、宗教、思想などのあらゆる違いを超え、一国一国の国旗を掲げながら、参加者全員でその国の平和を祈るセレモニーです。全ての国に平等に敬意を表しつつ、世界平和という共通の願いのもとに人類の心を一つにすることを目的としています。このセレモニーは、財団法人五井平和財団およびワールドピースプレーヤーソサエティ(ニューヨーク)が推進する平和活動の一つとして、世界各地で開催されています。1990年には国連本部の総会議場で行われ、近年では国際平和デーの恒例行事となっています。またESCAPやユネスコ本部でも開催されました。

■WPPC開催場所等

WPPCは講堂(ホール)、コミュニティセンター、学校、教会、公園をはじめあらゆる場所で屋内外を問わず行えますし、各国の国旗は使用してもしなくてもかまいません。WPPCは開催する規模やその場の雰囲気によって、式典のようにフォーマルなものからプライベートなものまで、その時々に応じて自由にアレンジを加えながら行うことができます。

またWPPCは、WPPCのみを単独で行っても結構ですし、何かの記念日に開催されるイベントなどの一部として行うこともできます。例えば、アース・デー(4月)、国際平和デー(9月)、国連デー(10月)などは、世界的にも平和に関する様々なイベントが行われますし、また地域的なものとしてはコミュニティのイベント、学校行事、ピース・フェスティバル、各種祭典など様々なイベントが考えられます。

■WPPCの一般的な進行方法

○一般的なWPPCは下記の順序で、ヴォイスリーダーが国名を読みあげた後、続いて参加者全員で祈りの言葉を唱和する形式で進行していきます。祈りの言葉は日本語と英語のどちらでも結構です。

①・ヴォイスリーダー：日本語「世界人類が平和でありますように」

英 語「メイ・ピース・プリベイル・オン・アース」

(May Peace Prevail on Earth)

・続いて参加者全員で唱和：日本語「世界人類が平和でありますように」

英 語「メイ・ピース・プリベイル・オン・アース」

②世界各国の平和の祈り(国名は国名リスト/3ページ参照)

・ヴォイスリーダー 国名：例「アフガニスタン」

(Afghanistan)

・参加者全員で唱和 日本語「アフガニスタンが平和でありますように」

英 語「メイ・ピース・ビー・イン・アフガニスタン」

(May peace be in Afghanistan)

(以降、国名リストに沿って進め、最後の「その他のすべての地域」(All the other regions of the world)まで祈ります)

- ③「その他のすべての地域」が終わったら
- ・ヴォイスリーダー 日本語：「世界人類が平和でありますように」
英 語：「メイ・ピース・プリベイル・オン・アース」
 - ・参加者全員で唱和 日本語：「世界人類が平和でありますように」
英 語：「メイ・ピース・プリベイル・オン・アース」

◆全ての祈りが終わったら続けて全員で黙想や瞑想などを行ってもよいでしょう。

以下にイベント形式で行う(国旗使用)場合のWPPC開催手順の参考例を記します。

WPPC 当日の一般的な流れ

- ・会場設営（マイク、椅子、配布用プログラムの準備等）
- ・WPPC 準備（国旗、国名リスト、国旗のチェック、国旗スタンドの配置等）
- ・旗手リハーサル（下記「旗手の動き」参照）
- ・全体リハーサル
- ・イベント開会
- ・WPPC の説明
- ・WPPC 本番
- ・フィナーレ（歌など）
- ・閉会
- ・撤収

旗手の動き

- ①ステージの上手（ステージに向かって右側）の袖で国旗スタッフから国旗を受け取る。
- ②国旗を上前方 45 度の位置に保ったまま、ヴォイスリーダーの「世界人類が平和でありますように」または「メイ・ピース・プリベイル・オン・アース」という最初の発声と同時にステージ上手からステージ中央に向かう。
- ③続いてヴォイスリーダーが「〇〇〇（国名）」と国名を読み上げる時には、ステージの中央で客席を向いている。（国旗は上前方 45 度に保ったまま）
- ④「〇〇〇（国名）が」または「メイ・ピース」で旗を左に振る。
- ⑤「平和でありますように」または「ビー・イン・〇〇〇（国名）」で右に振り、振り終わったらステージ下手（ステージに向かって左側）に去る。
- ⑥下手のステージ袖で、待機している国旗スタッフに国旗を渡す。

フィナーレ

フィナーレを工夫するとセレモニーが盛り上がった状態のまま終われます。

【フィナーレの参考例】

- 地球が描かれた旗を入場させ、「世界人類が平和でありますように」または「メイピース プリベイル オン アース」を全員で数回唱える。
- 外国の方をゲストに迎えているときは、その国を数回祈ると喜ばれます。
- 適当な長さ（1分程度）で黙想を捧げるのも効果的です。
- WPPCの後に、平和的なイメージの音楽（例『イマジン』、『レット・ゼア・ビー・ピース・オン・アース』、『ウィー・アー・ザ・ワールド』など）を歌うと会場内の一体感を高めるのに効果的です。

事前準備

- ①国名リスト^{※1}
- ②国旗類（国旗^{※2}や国旗に準ずる国旗カード^{※3}、国旗ビデオなど）
- ③国旗スタンド^{※2,※4}
- ④配布用プログラム（必要に応じて）
- ⑥その他（プログラムによって必要と思われるもの）

※1-1. 国名リストに記載される国は、五井平和財団では国連加盟国（2002年12月10日現在）を対象にしており、アルファベット順と大陸別に列記したリストをご提供しております。

※1-2. 国名リストの国名と掲揚する国旗は相対するようにし、国名と国旗が違ったり、国旗が部分的に抜けることのないように注意してください。場合によっては、お手持ちの国旗に合わせ、国名リストの国名を変更していただくことも必要でしょう。

※2. 国旗および国旗スタンドの貸出は**有限会社ヒロモリ工芸**（電話 0545-62-8882）が行っておりますので直接お問合せください。

※3. カード国旗は上記の(有)ヒロモリ工芸でお求めいただけます。

※4. 国旗スタンドは、少なくとも WPPC を開始するまでの待機用に1セットは必要です。あとは舞台演出として掲揚が終了した国旗を舞台上にディスプレイする場合は、もう1セット必要になります。またディスプレイせずに、舞台袖で国旗を片付ける間、一時的にスタンドに収容したい場合も1セット必要となります。

スタッフ

- ①ヴォイスリーダー：1名以上（複数名の場合は途中で交代しながら読み上げてください）
ヴォイスリーダーは通常、マイクを使って国名を読み上げ、平和の祈りを唱えなます。その際、国名をただ読み上げるのではなく、旗手の国旗掲揚のペースに合わせてたり、会場内の唱和のペースなどに配慮をしながらセレモニー全体をリードしていく重要な役割となります。ヴォイスリーダーの姿勢や意気込みが、参加者をはじめセレモニー全体の雰囲気

左右することが多いので、参加者全体が平和の祈りをはっきりと発声できるようにリードし、セレモニーを最高潮のフィナーレへ導いてください。そのためにはセレモニーを始める前に参加者全員で、発声練習や簡単なリハーサルを行うとよいでしょう。

②旗手……ケース1.「WPPCを、ステージ上で観客を前にして行う場合」

=20~40名程度（旗手の動線に応じて必要人数を割出してください）

ケース2.「WPPCを、ステージを使わずに行う場合」

=参加者全員でできます（最大人数=国旗数）

（旗手は会場内から募ると、一般の参加者をセレモニーの重要な部分に巻き込み、会場全体の参加意識も高まるので効果的です。場合によっては地元の学校やボーイスカウト、ガールスカウト、ブラスバンドなどに頼むというのも一つの方法です。会場に外国の方がいらっしゃる場合は、自国旗を掲げていただくと喜ばれますし、特定の国と関係のある国際的な活動をしている団体や個人が参加した場合は、その国の旗手をお願いするのもよいでしょう）

③国旗関係：スムーズな進行のためには10名程度は少なくとも必要でしょう。

-1.国旗を渡す係：準備用スタンドに掲揚順に並べておいた旗を正しい順番で旗手に手渡す。

[内訳]・国旗を正確な順番で国旗スタンドから抜く係=1名

- ・国旗を旗手に正確に手渡す係=1名、
- ・国旗を持って待機する旗手の順番が変わらないようチェックする係
=1名以上

-2.合図係：ステージの袖で、旗手が手にした国旗の順番を再確認し、旗手がステージ中央に出て行くタイミング（肩などを軽く押す等）を合図する係 =1名

-3.国旗を受取る係：ステージ下手に控え、掲揚が終わった国旗を旗手から受取り、国旗スタンド（ディスプレイ用または片付け用）に順番に立てていく係
=2~3名

-4.その他控え係：旗手がステージ上で動きにとまどった場合、掲揚等を手伝う係
=2名程

④その他：司会等（プログラムの必要に応じて）

◆上記の①ヴォイスリーダー、②旗手、③国旗関係のスタッフは連携プレイになりますので、開会前のリハーサルが必要でしょう。

プログラム作成にあたって

○参加者に配布するプログラムについては、規模や内容等によって異なると思いますので、基本的な項目だけを下記の①~④に記します。

- ①イベントタイトル
- ②進行の流れ
- ③WPPC の意義
- ④国名リスト

(国名リストは必ずしも参加者に配布する必要はありませんが、国名リストを見て、国の数の多さから WPPC に関心を寄せる人も多いようです)

■追記

- 本手順書では、あくまで基本的な内容を簡単にご紹介しただけですので、主催する方のアイデアや創意工夫により、自由に行ってください。

- 財団法人五井平和財団の後援をご希望される場合は、直接、五井平和財団にお問い合わせいただくか、ホームページ (www.goipeace.or.jp/) の“事務局だより” ページ内「財団後援申請について」をご参照ください。

- 賛助会員の方が WPPC を企画して行う場合は、「五井平和財団主催」とは表記できません。
主催者名を明らかにしたうえで、自主活動として開催くださいますようお願い致します。

- 以上 -